



# 代理出産をめぐる 世界の現状

## 商業的代理出産から利他的代理出産へ

講師

日比野由利（金沢大学 医薬保健研究領域 環境生態医学・公衆衛生学研究室）

ファシリテータ

仙波由加里（お茶の水女子大学センター研究所）

趣旨

二〇〇二年にインドで商業的代理出産が合法化されたことを皮切りに、新興諸国への代理出産ツーリズムが拡大しました。そして、様々な問題が起り、二〇一五年から二〇一六年にかけて、インド、タイ、ネパール、カンボジアが相次いで代理出産ツーリズムを禁止し、外国人に対して門戸を閉ざす方針へと転換しました。しかしその後、一部の国では利他的代理出産を容認する動きがみられます。本セミナーでは、代理出産ツーリズムを経て、諸外国では、どのような法制化がおこなわれているのか、新しい運用状況はどのようなものなのか、また利他的代理出産がもたらす問題についてとりあげます。



入場無料、要事前申込 IGSのウェブサイトか、QRコードからお申し込みください

日時：2018年10月29日（月）18:15～20:30

場所：お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科棟 408 室